



## 2020年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月2日

上場会社名 株式会社放電精密加工研究所  
 コード番号 6469 URL <https://www.hsk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 紀雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 大村 亮

TEL 046-250-3951

四半期報告書提出予定日 2019年7月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	2,663	5.0	3	98.5	5		40	
2019年2月期第1四半期	2,802	16.8	233		268		188	

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 39百万円 ( %) 2019年2月期第1四半期 176百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	5.61	
2019年2月期第1四半期	26.09	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第1四半期	16,047	7,484	46.6	1,033.45
2019年2月期	15,212	7,683	50.5	1,060.86

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 7,484百万円 2019年2月期 7,683百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		0.00		22.00	22.00
2020年2月期					
2020年2月期(予想)		0.00		22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期									

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2020年2月期の連結業績予想につきましては、2019年6月1日を効力発生日とし、完全子会社である株式会社ミヤギを吸収合併し、本合併後は非連結会社となるため開示しておりません。2020年2月期の個別業績予想につきましては、本日(2019年7月2日)開示の「非連結決算への移行及び2020年2月期個別業績予想並びに中期経営計画における業績目標の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	7,407,800 株	2019年2月期	7,407,800 株
期末自己株式数	2020年2月期1Q	165,381 株	2019年2月期	165,381 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	7,242,419 株	2019年2月期1Q	7,242,503 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年3月1日～2019年5月31日)におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が続く中で、各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調が続いておりますが、米中間の貿易摩擦問題の長期化による中国経済の減速懸念や英国のEU離脱等に関する不確実性から、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、航空宇宙関連、環境・エネルギー関連は、前期に比べ順調に推移したものの、住宅関連、交通・輸送関連、機械販売関連は前期に比べ厳しく推移しました。このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は2,663百万円(前年同期比5.0%減)の減収となりました。利益につきましては、営業利益は3百万円(同98.5%減)、経常損失は5百万円(前年同期は268百万円の経常利益)、特別損失として合併に伴う特別退職金51百万円が発生したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は40百万円(前年同期は188百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業利益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

#### ①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、環境・エネルギー関連の遠心圧縮機関連部品や、産業用ガスタービン部品が、増加したことにより、放電加工・表面処理全体では、前年同期に比べ増収となりました。しかし、利益面では新規アイテムの立上げ費用が想定以上に発生したことなどから、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は1,326百万円(前年同期比11.6%増)、営業利益は10百万円(同67.6%減)となりました。

#### ②金型

金型は、住宅関連のアルミ押出用金型などが減少し、さらに自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型が米中貿易摩擦に端を発する中国市場の鈍化等の影響により減少し、金型全体では前年同期に比べ減収となりました。営業利益は減収とアイテム構成の変化などにより、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は1,025百万円(前年同期比7.1%減)、営業利益は261百万円(同22.7%減)となりました。

#### ③機械装置等

機械装置等は、交通輸送関連のプレス部品加工の売上高が米中貿易摩擦等の影響により減収となりました。また、デジタルサーボプレス機やプレス機器付属設備の販売減少などにより、機械装置等全体では大幅に減収となりました。営業利益は減収などにより、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は311百万円(前年同期比38.8%減)、営業利益は7百万円(同91.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ557百万円減少し、5,200百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少254百万円、受取手形及び売掛金の減少453百万円、電子記録債権の増加93百万円、仕掛品の増加99百万円によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,393百万円増加し、10,847百万円となりました。その主な要因は、土地の増加1,143百万円、建設仮勘定の増加265百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ164百万円増加し、3,988百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少139百万円、短期借入金の増加399百万円、賞与引当金の増加176百万円、未払法人税等の減少262百万円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ869百万円増加し、4,574百万円となりました。その主な要因は、長期借入金の増加943百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ198百万円減少し、7,484百万円となりました。その主な要因は、配当金159百万円に加え、当四半期純損失40百万円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の連結業績予想につきましては、2019年6月1日を効力発生日とし、完全子会社である株式会社ミヤギを吸収合併し、本合併後は非連結会社となるため開示しておりません。2020年2月期の個別業績予想につきましては、本日(2019年7月2日)開示の「非連結決算への移行及び2020年2月期個別業績予想並びに中期経営計画における業績目標の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	945,008	690,798
受取手形及び売掛金	2,903,847	2,450,214
電子記録債権	695,871	789,162
商品及び製品	8,556	10,007
仕掛品	674,208	774,064
原材料及び貯蔵品	440,592	427,402
その他	90,426	59,029
貸倒引当金	△626	△476
流動資産合計	5,757,886	5,200,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,490,721	2,473,515
機械装置及び運搬具(純額)	1,904,982	1,901,530
土地	2,793,698	3,937,498
リース資産(純額)	201,316	202,894
建設仮勘定	46,352	311,968
その他(純額)	112,993	112,649
有形固定資産合計	7,550,066	8,940,057
無形固定資産		
ソフトウェア	68,908	65,188
リース資産	236,932	220,010
その他	9,307	9,294
無形固定資産合計	315,147	294,494
投資その他の資産		
投資有価証券	834,407	831,712
繰延税金資産	655,067	680,526
その他	122,027	114,141
貸倒引当金	△22,410	△13,500
投資その他の資産合計	1,589,091	1,612,881
固定資産合計	9,454,305	10,847,433
資産合計	15,212,191	16,047,637

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,218,585	1,079,081
短期借入金	1,302,995	1,702,655
リース債務	132,492	133,027
未払法人税等	275,209	12,296
賞与引当金	247,312	423,784
その他	647,333	637,841
流動負債合計	3,823,930	3,988,687
固定負債		
長期借入金	1,987,510	2,931,046
長期末払金	56,212	47,220
リース債務	338,939	321,383
退職給付に係る負債	1,255,041	1,209,595
デリバティブ債務	26,821	24,390
資産除去債務	40,525	40,646
固定負債合計	3,705,049	4,574,281
負債合計	7,528,979	8,562,969
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	6,183,601	5,983,625
自己株式	△111,025	△111,025
株主資本合計	7,740,407	7,540,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,361	28,340
繰延ヘッジ損益	△18,619	△16,931
為替換算調整勘定	28,467	43,085
退職給付に係る調整累計額	△111,405	△110,258
その他の包括利益累計額合計	△57,196	△55,764
純資産合計	7,683,211	7,484,667
負債純資産合計	15,212,191	16,047,637

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	2,802,574	2,663,714
売上原価	2,070,123	2,128,547
売上総利益	732,450	535,167
販売費及び一般管理費		
運搬費	15,347	13,834
給料	187,228	192,772
賞与引当金繰入額	33,518	44,183
退職給付費用	10,900	8,990
旅費及び交通費	23,741	24,565
減価償却費	32,230	32,698
研究開発費	16,665	19,731
その他	179,012	194,811
販売費及び一般管理費合計	498,645	531,587
営業利益	233,805	3,579
営業外収益		
受取利息	22	8
受取配当金	831	1,374
受取割引料	809	1,003
受取賃貸料	2,850	3,354
持分法による投資利益	40,821	3,409
その他	2,115	1,462
営業外収益合計	47,450	10,614
営業外費用		
支払利息	9,565	8,842
賃貸費用	1,755	1,446
為替差損	1,872	189
資金調達費用	—	8,800
その他	9	43
営業外費用合計	13,203	19,322
経常利益又は経常損失(△)	268,052	△5,128
特別損失		
固定資産売却損	2,166	—
固定資産除却損	1,459	674
特別退職金	—	51,614
特別損失合計	3,626	52,288
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	264,425	△57,416
法人税等	75,453	△16,773
四半期純利益又は四半期純損失(△)	188,971	△40,643
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	188,971	△40,643



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	188,971	△40,643
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,769	△16,021
繰延ヘッジ損益	2,429	1,687
退職給付に係る調整額	2,689	1,147
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,674	14,618
その他の包括利益合計	△12,325	1,432
四半期包括利益	176,646	△39,210
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	176,646	△39,210
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,189,096	1,104,012	509,464	2,802,574
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,004	641	24,208	32,854
計	1,197,101	1,104,654	533,673	2,835,429
セグメント利益	31,179	337,934	81,040	450,153

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	450,153
全社費用(注)	216,348
四半期連結損益計算書の営業利益	233,805

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,326,548	1,025,385	311,780	2,663,714
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,126	614	9,357	15,098
計	1,331,674	1,026,000	321,137	2,678,812
セグメント利益	10,090	261,090	7,124	278,305

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	278,305
全社費用(注)	274,725
四半期連結損益計算書の営業利益	3,579

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(重要な後発事象)

(連結子会社の吸収合併)

当社は2019年3月15日開催の取締役会決議に基づき、2019年6月1日付で完全子会社である株式会社ミヤギを吸収合併いたしました。

#### ①取引の概要

被合併企業の名称および当該事業の内容

被合併企業の名称 株式会社ミヤギ

事業の内容 金属プレス用金型、システム金型の製造販売

企業結合日

2019年6月1日

企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、株式会社ミヤギを消滅会社とする吸収合併

その他取引の概要に関する事項

本合併は一体的な事業運営体制を構築することによる企業価値の更なる向上、経営判断の迅速化をめざすものであります。

#### ②実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

## 3. 補足情報等

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

前第1四半期連結累計期間(2018年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2018年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,261,348	122.1
金型	1,140,664	121.5
機械装置等	525,150	137.8
合計	2,927,163	124.4

(注) 1. 上記金額は、販売価格によって表示しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(2019年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2019年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,379,254	109.3
金型	976,834	85.6
機械装置等	370,428	70.5
合計	2,726,517	93.1

(注) 1. 上記金額は、販売価格によって表示しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注状況

前第1四半期連結累計期間(2018年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2018年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,683,255	160.2
金型	1,110,549	103.4
機械装置等	381,292	96.9
合計	3,175,097	126.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(2019年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2019年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,293,907	76.9
金型	904,921	81.5
機械装置等	323,691	84.9
合計	2,522,520	79.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

前第1四半期連結累計期間(2018年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2018年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,189,096	119.7
金型	1,104,012	111.7
機械装置等	509,464	121.9
合計	2,802,574	116.8

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(2019年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (2019年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,326,548	111.6
金型	1,025,385	92.9
機械装置等	311,780	61.2
合計	2,663,714	95.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。